

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成21年3月12日(2009.3.12)

【公開番号】特開2008-17207(P2008-17207A)

【公開日】平成20年1月24日(2008.1.24)

【年通号数】公開・登録公報2008-003

【出願番号】特願2006-186954(P2006-186954)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 N 7/173 6 2 0 Z

H 0 4 M 11/00 3 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月27日(2009.1.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

R F 受信できる信号形式が保たれて I P 再送信された放送番組および I P 網専用番組を受ける 1 つの I P ネットワークインタフェースと、

前記 I P ネットワークインタフェースから受信される T S パケットに対し誤り訂正処理を行うエラー訂正部と、

前記エラー訂正部に接続され、該エラー訂正部から入力される T S パケットの暗号復号処理を行う複数の暗号復号処理部と、

前記複数の暗号復号処理部の各々に対応して設けられ、暗号復号処理のための鍵を取得し、該鍵に対応する暗号復号処理部に与える複数の鍵供給部と、

前記複数の暗号復号処理部で暗号復号処理された T S パケットを入力とし、T S パケットの多重分離処理を行う 1 つの T S パケット多重分離部と、

前記 T S パケット多重分離部により分離された各エレメンタリストリームをデコードする復号部と、

前記 T S パケット多重分離部により分離されたマルチメディアデータを画面イメージ信号に変換するマルチメディアデータ変換部を備え、

前記 I P ネットワークインタフェースは、同一 I P 上に構築され、I P 再送信による放送番組および I P 網専用番組の一部情報について共通化されたプロトコルスタックに従って I P 再送信による放送番組および I P 網専用番組を受けることを特徴とする映像信号受信装置。

【請求項 2】

前記プロトコルスタックは、マルチメディアデータと限定受信のための視聴者ごとの契約情報とを除く情報について共通化されていることを特徴とする請求項 1 に記載の映像信号受信装置。

【請求項 3】

前記エラー訂正部を複数有し、該複数のエラー訂正部と前記複数の暗号復号処理部の各々からなる複数の受信システムにより、エラー訂正方式やそのパラメータが異なる、あるいは暗

号化化方式が異なる幾つかの形式のパケットの受信に対応可能であることを特徴とする請求項1または2に記載の映像信号受信装置。

【請求項4】

前記復号部は、符号化方式が異なる幾つかの形式のパケットの受信に対応可能であることを特徴とする請求項1ないし3のいずれかに記載の映像信号受信装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

IP網専用番組の受信手順は、基本的には、TSパケットを伝送するRF信号がIPパケットに置き換えられている以外は放送番組の受信手順と同じである。しかし、放送番組とIP網専用番組とではBMLデータおよびEMMの通信形態に差異があり、この差異により両者の受信処理に差異が生じる。BMLデータおよびEMMは、リクエストに従ってIPネットワークインタフェース42から取り出され、それぞれブラウザ23およびIPTV用ICカード19に送られる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

上記課題を解決するため、本発明は、RF受信できる信号形式が保たれてIP再送信された放送番組およびIP網専用番組を受ける1つのIPネットワークインタフェースと、前記IPネットワークインタフェースから受信されるTSパケットに対し誤り訂正処理を行うエラー訂正部と、前記エラー訂正部から入力されるTSパケットの暗号復号処理を行う複数の暗号復号処理部と、前記エラー訂正部に接続され、該エラー訂正部から入力されるTSパケットの暗号復号処理を行う複数の暗号復号処理部と、前記複数の暗号復号処理部の各々に対応して設けられ、暗号復号処理のための鍵を取得し、該鍵に対応する暗号復号処理部に与える複数の鍵供給部と、前記複数の暗号復号処理部で暗号復号処理されたTSパケットを入力とし、TSパケットの多重分離処理を行う1つのTSパケット多重分離部と、前記TSパケット多重分離部により分離された各エレメンタリストリームをデコードする復号部と、前記TSパケット多重分離部により分離されたマルチメディアデータを画面イメージ信号に変換するマルチメディアデータ変換部を備え、前記IPネットワークインタフェースは、同一IP上に構築され、IP再送信による放送番組およびIP網専用番組の一部情報について共通化されたプロトコルスタックに従ってIP再送信による放送番組およびIP網専用番組を受ける点に第1の特徴がある。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

また、本発明は、前記エラー訂正部を複数有し、該複数のエラー訂正部と前記複数の暗号復号処理部の各々からなる複数の受信系統により、エラー訂正方式やそのパラメータが異なる、あるいは暗号化化方式が異なる幾つかの形式のパケットの受信に対応可能である点に第3の特徴がある。